第4次中期サービス目標指標・評価（令和3年度～令和7年度）

	指標名	令和7年度末 目標値(a)	令和3年度実績	評価	令和4年度実績	評価	令和5年度実績	評価	令和6年度実績	評価	令和7年度実績 (b)	評価	達成率 (b)/(a)	成果と課題
県民に開かれた図書館	**○来館者数**	－	706,013人	4	799,769人	3	803,350人	4	794,793人	4	786,742人	4	－	来館者数・個人貸出冊数ともに減少傾向にある。コロナ禍によるデジタル化の進展により、動画・SNSなどインターネットによる情報収集がさらに進み、県民のライフスタイルや意識が変化した影響が大きいと考えている。 一方で、利用者満足度は高い水準を維持しており、満足度向上に努めながら、利用者の裾野拡大を図りたい。 ①②ともに目標値を上回っており、インターネット予約が利用者に浸透している。Xは、Instagramと併せて活用し、今後も時宜を得た情報の発信を行い、当館の魅力発信に努めたい。
	○個人貸出冊数	－	1,102,003冊		1,228,769冊		1,190,915冊		1,145,432冊		1,082,558冊		－	
	○登録者数	－	292,267人		299,892人		307,202人		314,441人		321,366人		－	
	○登録率（県人口比）	－	15.4人		16.0人		16.5人		17.1人		17.4人		－	
	○来館者アンケート利用者満足度	－	94.5%		94.6%		96.2%		95.1%		94.4%		－	
	①インターネット予約貸出比率	毎年度個人貸出冊数の15%以上	24.9%		18.6%		18.3%		18.6%		17.9%		119.3%	
	②X（旧ツイッター）フォロワー数	最終年度に3,000人	2,311人		2,580人		2,842人		3,100人		3,291人		109.7%	
県域の中枢	**○協力レファレンス件数**	－	979件	3	892件	3	969件	3	1,079件	2	1,310件	2	－	③目標値を大きく下回った。市町村立図書館の蔵書が充実しているなか、全県的な貸出冊数の減少傾向も要因として考えられる。 ④概ね目標値である。今後も引き続き公共図書館の現状把握に努め、県立図書館として従来型の支援に加え、市町村担当者制度なども活用して運営支援など地域の実情に即した効果的な支援をきめ細かく進める必要がある。
	③県内公共図書館への協力貸出冊数	最終年度に40,000冊以上	31,937冊		29,800冊		28,178冊		25,746冊		23,235冊		58.1%	
	④巡回相談実施延件数	毎年度 75件以上	73件		78件		78件		74件		72件		96.0%	
調査・研究	**○レファレンス件数**	－	77,074件	3	67,877件	3	70,905件	3	70,102件	3	64,130件	3	－	⑤⑥ともに目標値を達成しており、利用者の調査・研究、課題解決支援に一定の成果があったものと考えている。今後もレファレンスサービスの質的向上と認知度向上などに取り組み、調査研究センターとして図書館機能の充実に努めたい。
	⑤レファレンス事例の公開件数	毎年度180件以上	180件		180件		180件		187件		182件		101.1%	
	⑥ホームページ上で公開したブックリストの作成件数	毎年度150件以上	138件		156件		160件		160件		167件		111.3%	
デジタルネットワーク	⑦外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用者数	毎年度1,800人以上	936人	3	929人	3	848人	2	1,190人	2	908人	2	50.4%	⑦来館型サービスのため、コロナ禍の影響により利用者が伸び悩んだ。今後、データベースの認知度向上や活用方法周知とともに、市町村図書館との共同利用に向けた研究にも取り組む必要がある。 ⑧年々利用数が増えており、当館での活用は進んでいる。今後の課題は、県内公共図書館への障害者サービスのノウハウ提供である。
	⑧サピエ図書館データのダウンロード点数	最終年度に5,000点以上	4,694点		4,726点		4,977点		5,110点		5,302点		106.0%	
資料保存	**○新刊図書の購入冊数**	－	22,811冊	4	21,331冊	4	22,100冊	4	21,063冊	4	19,730冊	4	－	⑨⑩ともに目標値を上回っており、⑨については今後も収集する行政資料等を精選しながら、未所蔵資料の充実に努めたい。また引き続き郷土資料の収集に努め、長期保存の観点からデジタル化も推進する。
	⑨自館で複製した郷土資料受入れ数	毎年度50点以上	228点		61点		59点		84点		204点		408.0%	
	⑩デジタル化した郷土資料点数	毎年度25点	26点		25点		25点		25点		25点		100.0%	
子ども読書	⑪おはなし会参加人数（団体見学時の人数を含む。）	最終年度に6,500人以上	2,850人	2	5,546人	2	6,054人	3	5,682人	2	6,814人	2	104.8%	⑪目標値を上回り、子どもが読書に親しむきっかけづくりができた。 ⑫目標値を大きく下回った。高校においては、当館の資料を積極的に活用している学校がある一方、活用していない学校もあるため、利用を促したい。
	⑫学校図書館への協力貸出冊数	毎年度35,000冊以上	31,491冊		28,238冊		23,125冊		23,234冊		23,033冊		65.8%	
図書館資源	⑬障害者向け資料貸出冊数	最終年度に6,000冊以上	5,036冊	3	5,021冊	3	5,392冊	3	5,620冊	3	5,731冊	3	95.5%	⑬概ね目標値である。令和8年度から電子書籍を導入するため、障害のある方の読書環境の整備をさらに進めたい。
	⑭デジタル化した郷土資料点数（再掲）	毎年度25点	26点		25点		25点		25点		25点		100.0%	
総合評価			3		3		3		3		3			

○基本指標（太字）は、絶えず取り組むべき基本事項と位置付け、数値指標は設定していない。